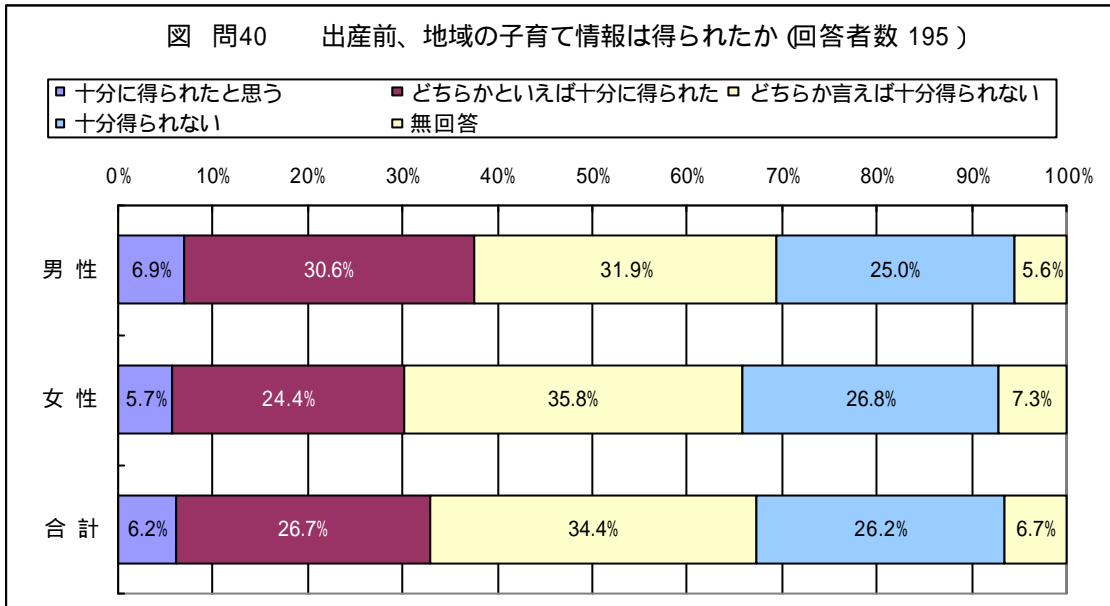


12. 地域の子育てサポートについて

次の設問は、回答者の属性で、小学校就学前（0才～6才）のお子さんをお持ちの方のみに質問した。

問40 出産前に、出産後の地域の子育てに関する情報は十分に得られている（得られた）と思いますか。（あてはまるものを1つ選んでください。）回答者数 195		
1	十分に得られたと思う	12 6.2%
2	どちらかといえば十分に得られたと思う	52 26.7%
3	どちらかといえば十分に得られたと思わない	67 34.4%
4	十分に得られたとは思わない	51 26.2%
	無回答	13 6.7%
問41 地域の子育てに関する情報を主にどこから得ていますか。（あてはまるものを3つ選んでください。）		
1	近隣の知り合い・友人	127 65.1%
2	近隣以外の知り合い・友人	22 11.3%
3	仕事での知り合い・友人	16 8.2%
4	出産時の病院で来た知り合い・友人	10 5.1%
5	趣味やお稽古ごとの知り合い・友人	7 3.6%
6	両親・親戚	39 20.0%
7	福祉保健センターの行う検診、両親教室や保健師など	39 20.0%
8	地域の赤ちゃん教室などの集まり	46 23.6%
9	病院などの専門機関	8 4.1%
10	保育園・幼稚園の先生	14 7.2%
11	保育園・幼稚園の知人	27 13.8%
12	民生委員、主任児童委員など	1 0.5%
13	インターネット	30 15.4%
14	横浜市や港北区の広報	78 40.0%
15	民間の情報誌	24 12.3%
16	その他	6 3.1%
	無回答	15 7.7%

問40では、「出生前、地域の子育ての情報は得られたか」を質問した。「十分得られた」「どちらかといえば得られた」を合わせて32.9%と約3分の1が「得られた」と答え、「どちらかといえば得られなかった」「十分得られなかった」を合わせて6割が「得られなかった」としていた。地域別、回答者の属性による変化は、対象者が少なかったため、読み取れなかった。



問 41 では「子育ての情報をどこで得ているか」を質問した。「近隣の知人友人」が3分の2であり、「市や区の広報」が4割でこの2つが圧倒的な情報源となっている。「ベビー教室」「両親・親戚」「検診や保健師」が2割台で続き、「インターネット」「保育園等の知人」「民間の情報誌」「近隣以外の情報誌」が1割台で情報源が分かれていた。

